

TAKE
FREE

被災された方々に哀悼の意を表します。

寤寐五靡

東北地方太平洋沖地震 緊急号

09

<http://yukie5e.web.fc2.com/>

募金情報

残念ながら、災害時には詐欺が横行します。京都市内でも街頭で募金を募り、その後山分けしているグループが目撃されたとの情報がtwitterで流れていました。真偽のほどは明らかではなく、本気で活動している人の妨げになるのではよくないが、なるべく自分が信用できるところで募金することをおすすめします。

Yahoo! 基金

Yahoo!トップページから案内のされている緊急災害募金ページへ行き、壁紙の購入やYahoo!ポイントによって募金することができる。

コンビニで募金

コンビニ大手ファミリーマートにある情報端末「Famiポート」を使って日本赤十字社への募金ができる。手数料等かからない。
その他、ローソン、am/pm、デイリーヤマザキ、サークルKサンクス、ミニストップなどからも日本赤十字社への募金ができる。

無印良品で募金

募金券というのがある。買物をするように10円単位で募金ができる。MUJInetクーポン、MUJI GIFT CARDでの支払いも可能。

Appleで募金

iTunes Storeで募金。500円、1000円、2500円、5000円、1万円、2万円から選択できる寄付。

振込で募金

義援金窓口1：郵便局・ゆうちょ銀行 口座記号番号：00140-8-507
口座加入者名：日本赤十字社 東北関東大震災義援金
取扱期間：平成23年3月14日（月）～平成23年9月30日（金）
※郵便局窓口での取り扱いの場合、振替手数料は免除

上記はほんの一例です。その他、自治体や学校、各銀行、さまざまな企業等でも募金を行っているところがたくさんあります。自分で選んで、ぜひ募金してください。自分が困ってしまうほどの募金などする必要は全くありません。缶コーヒー1本分でもちゃんと届くはず。

地震が起きたら



地震が起きたらまずすること。

- 身を守る。きっと何もできないと思う。机の下に隠れるなり、まずは自分の身を守るだけ考えよう。

1番大事!

揺れがおさまったらまずすること。

- 先ず落ち着く。あわてて飛び出さない。外が危険な場合もある。
- 火がついていたら消す。地震の後は火災が怖い。
- ガスの元栓をしめる。見えないだけに火よりも怖い。
- 窓を開ける。周囲を確認すると共に、逃げ道の確保。
- 靴を履く。足の裏のケガは致命的。歩き慣れた底が厚めの靴が理想。
- 水を貯める。トイレが流せるだけで精神的に違うらしい。
- 最低限の人に連絡。家族・恋人・会社など。
- 携帯電話の充電。

自宅待機する場合に注意すること。

- 警察、ガス会社等と名のって家に訪問してくる人を信用しない。詐欺に合ったり、危険な目にあった人がいるようです。
- 電気やガスの使用が安全であると確認できればお米を炊いておくこと。その後停電等に備えて。



避難する場合に注意すること。

- 家を出る前にガスの元栓がしまっているか確認。ブレーカーも切る。
- 女性一人で歩かない。残念だがこういう時に性犯罪が増えるらしい。大変な状況につけ込むような人もいることを意識しておくこと。
- 集団での行動となるのでルールを守って助け合う。いつもとは違う環境。なるべく多くの人のストレスが少ないように。

避難する場合の持ち物。

- 現金 ●身分証明所 ●印鑑 ●携帯電話 ●携帯電話充電器 (発電できるもの、電池で充電できるものなど)
- いつも飲んでいる薬 ●ラジオ ●懐中電灯 ●予備の乾電池 ●毛布 ●カイロ ●雨具 ●軍手
- ヘルメット、防災頭巾など ●ティッシュ ●タオル ●衣類 ●非常食 ●飲み水 ●ナイフ、缶切り等
- マッチ、ライター等 ●生理用ナプキン ケガ人の止血等にも使える。 ●メガネ ●筆記用具 ●ゴミ袋
- 食品用ラップフィルム お皿が洗えない状態でも衛生的に食事をとれる。ケガした部分の保護にも使える。

地震に備えて

やっておこう!

- 寝室の安全確保。寝ているところに倒れかかってくるようなものはないか確認。
- 家具の固定。 ●「避難する場合の持ち物」の確保。 ●自宅及び勤め先の非常口、非常階段を確認。
- 自宅及び勤め先近所の避難場所や帰宅支援ステーションを確認。
(「帰宅支援ステーション」はコンビニやガソリンスタンドなどで黄色にブルーのキタクちゃんの絵柄のステッカーが貼ってあるところです)
- 家族や恋人と集まる場所や連絡手段について相談をしておく。
- 日頃から、水、缶詰など保存のきく食料などを確保しておくよう心がける。
- 日頃から、節電。使わない電化製品のコンセントは抜く習慣を。
- 地震後、停電になることも多いのでカセットガスコンロやクーラーボックスなどを買っておく。
- ストレスに強い自分をつくっておく。(難しいけど・・・少しずつでも。)



覚えておこう!

- 災害用伝言ダイヤル ●公衆電話の使用 ●ツナ缶オイルランプ ●ストッキングは脱げ!



災害時の声の伝言板「171」。
ガイダンスにそって録音・再生。



災害時無料になり、優先して
繋がるようになっている。



缶に穴をあけ、ひもを入れるだけ!
使用後、中身も食べられる。



火傷などした際に広がる
危険があるそう。脱いどこ。

2011年3月11日午後2時46分ごろ、三陸沖を震源としたM9.0の地震が発生。ちょうどその頃、京都市上京区にある会社でいつも通り
仕事だった。仕事の合間にふとtwitterを覗くと「地震だ!」「ゆれて
る!」そんなツイートがずらり。京都の友人もつぶやいていたため、
そばにいた企画メンバーに「今の地震、気づいた?」と尋ねてみたが
「へ?地震あったんですか?」という返事。私も気づいていなかった。
なんだか心配になって情報を探すと宮城で地震と確認。まだ地震の
程度を把握していなかった私はとりあえず栃木の友人に「また地震。
大丈夫かー?」と小さな心配をのせてメールをした。ホントに小さな
心配だった。まさか、それから1時間もたたぬうちにその心配が、不安
が、何百倍にも膨らむことになるなんて思ってもいなかったのだ。
地震が怖いということは知っているつもりだった。日本で大きな地震
が起こってもおかしくないということだって知っているつもりだった。
でも、わかっちゃいなかった。もちろん今もわかっちゃいない。日々
のやわらかな日常に甘えている自分は、その恐さを理解しじゃない。
今だって、のんきな日常に重い気分と心配・不安が加わっただけだ。
いつもどおり、時間は流れている。今、私は何をすべきか?
「何もできない」のはいつものことだ。ただ、忘れないように、今感
じていることが薄れぬように、ココに記すことにした。

ハコガカ・オノユキエ

編集・発行・企画・デザイン・イラストレーション ハコガカ オノユキエ
協力 HAKOBAKA

不定期発行・ハコガカ通信「ごびごび」

第9号 2011年3月18日